

2007年3月26日

J-Eurus Online IR Data System に N-PX 情報(米国投信議決権行使結果情報)を掲載

国内外の機関投資家データと IR 担当者の事務サポート機能を統合した総合 IR 事務支援システム「J-Eurus Online IR Data System」に、米国投信による企業別の議決権行使結果の閲覧機能が付加されました。

なお、当システムにおきましては、2つの機能がありそれぞれ下記のご利用をいただけます。

1. 機関投資家データベース閲覧

弊社スタッフが調査、確認した機関投資家情報を24時間オンラインで更新しております。ご利用のお客様はいつでも最新投資家情報にアクセスできます。

この機関投資家情報は、弊社スタッフが調べ上げたオリジナル情報であり、日本株運用に特化した世界で唯一のデータベースです。

機関投資家による運用スタンスはもちろん、議決権行使への決定ステップも弊社独自の調査と経験による情報によりデータベースを構築しております。

国内外の投信による保有状況に加えて、今回、2006年度の米国の投信による日本企業別の議決権行使結果情報を追加しました。

2. IR 事務支援システム

IR 担当者の皆様ご自身の IR 情報管理にご利用いただけます。例えば、

- ◆ ファンドマネージャー、アナリストとの面談記録とその検索
- ◆ 決算説明会などの IR イベントの管理
- ◆ メール発信や送付用ラベルの作成など情報発信支援機能
- ◆ 株主判明調査結果をインプットするなど、機関投資家データベースに IR 担当者ご自身で保有なさっている IR 関連データの一元管理 など

上記は、セキュリティ機能を重視した VPN(バーチャル・プライベート・ネットワーク)を使用するため、世界中どこでも、高いセキュリティシステムの下で、弊社データとお客様ご自身の情報へのアクセスが可能です。

詳細につきましては、ジェイ・ユーラス・アイアール(株)まで、お問い合わせください。